

UK

UK REPORT

## New Products

### エクシード Cs PREMIUM ／ヨシダ ＜歯科用チェアユニット＞



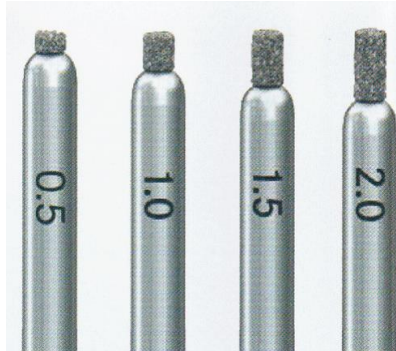
ヨシダから 11 月 21 日に発売される“エクシード Cs PREMIUM”は、好評のエクシード Cs に高機能な装備を標準搭載したプレミアムモデル版です。直感的な液晶タッチパネルやエンド機能搭載のマイクロモーター、新型 LED 無影灯、マイクロスコープマウント可能なモデルなど、高機能な装備を搭載しております。

## 【特徴】

- 直感的で簡単なタッチ操作が可能で、スムーズな診療をサポートします。また、明るいカラー画面により、様々な設定状態がひと目で確認できます。
- 回転モード (AS、AR、AF) やトルク設定が可能なエンド機能を持つブラシレスワイドレンジモーター-BL を標準搭載し、専用のエンドモーターの準備が不要なので診療の効率化が図れます。
- 照度 30,000lx、色温度 4,500K の 4 灯タイプ新型 LED 無影灯「L4 ライト」を標準搭載。ハンディカメラを取り付け、診療レコーダーや教育目的にも活用することができます。
- オプションでマイクロスコープをライトボールにマウント可能です。

標準価格＝本体一式 4,580,000 円

### コメット プレップマーカー ／モモセ歯科商会 ＜ダイヤモンドバー＞



モモセ歯科商会から発売された“コメット プレップマーカー” (コメット社製) は、今までにない独特な先端形状によりストッパーの役割を果たし、形成量の過多や不足を防止することが可能なダイヤモンドバーです。形成量を一定化することができ、またクリアランス不足を防止します。

## 【特徴】

- 正確なガイドグループを刻むことができ、また、適正なクリアランスを確保することが可能です。
- ディスク形状のバーでは難しかった咬合面へのガイドグループだけでなく、唇側面や舌側面など全ての方向からでもガイドグループを付与することができます。
- 付与した形成深度を確実・簡単に選べるようにレーザーエッチングで作業長を明記し、視認性に優れています。作業長は 0.5mm、1.0mm、1.5mm、2.0mm の 4 種類をラインナップし、補綴物によって使い分けが可能です。
- ダイヤ粒子：ミディアム (107 μm)、全長 18mm、作業部径：0.9mm。

標準価格＝単品 (5 本入) 8,000 円  
セット (各 2 本入) 12,000 円

### シーブラスクリーン／モリムラ ＜ライト付歯ブラシ＞



モリムラから発売された“シーブラスクリーン”は、ブラーク識別ライトを搭載したライト付歯ブラシです。ブラーク染色液を使用しなくてもライトを歯に照射することにより、赤色蛍光反応したブラークがピンク色に見え、簡単にブラークの付着部位を確認することができます。

## 【特徴】

- 歯ブラシは、敏感な歯と歯肉のための 0.01mm スリム&ソフト毛を採用。簡単に歯肉溝に深く到達し、歯と歯肉に快適なブラッシングを行うことができます。
- 極細スリム&ソフトブラシ毛に、汚れやニオイの吸着力があるといわれている炭の粒子を練り込んであります。より効果的なブラッシングを行うことができます。
- 歯ブラシの水洗ができる防水性能を有しています。



患者参考価格＝750 円 (税別)

## My Recommendation

### 『ウレタンピック』 ＜山八歯材工業＞



標準価格＝10 本入 3,600 円

### マウスガード研磨へのスピードアップ!

今回ご紹介いたします商品は、山八歯材工業様より発売されております『ウレタンピック』です。特徴としては、気泡によるクッション性の研磨ポイントで、スポンジ状の気泡により、研磨時の発熱を抑えられることで、マウスガードや軟性裏装材等の形態修正などの研磨に発揮します。また、レジンにもメタルにも適度な食いつきがあるため、研磨時間の短縮にもつながる製品です。(最大回転数 15,000rpm 以下)

ご使用いただいている先生からのお話では、「今までのポイントと違い、研磨性が良く、発熱もなく、マウスガードやホワイトニング、軟性裏装材等などに適しており、スムーズに研磨できる。」との事でした。なお、研磨後の汚れが全くないとの感想を頂いております。是非この機会にお試しいただきたい製品です。詳細につきましては弊社営業担当者までお気軽にお問合せください。

宮崎店 営業二課 井上 洋祐

## 歯科医院経営を考える(506)

デンタル・マネジメント・コンサルティング  
稲岡 勲

### ～ 臓器移植 ～

先日、63歳の知人が自分の息子から腎臓を一つもらって移植手術を受けて元気になり仕事に復帰した。日本での臓器移植は1997年10月に臓器移植に関する法律が施行され、本人の脳死判定に伴い、書面により臓器を提供する意思と家族の承諾を前提に、死後の臓器移植及び角膜の提供が認められるようになった。以後日本では毎年移植手術が実施されているが、今年9月末現在で14,048件の移植希望登録数となっている。実際の臓器移植数は100件足らずで、数年の待機が必要とされている。ところでドナーの登録という制度がない中国では電話で問い合わせれば移植手術が受けられるという。1992年に李洪志によって法輪功という中国伝統の仏教と道教の教えを取り入れて体系化した気功法が爆発的に広がったが、政府批判をしたことから、当時7,000万人とも1億人ともいわれた信者が片端から逮捕され収容所に隔離されたと言われている。さらに中国政府はチベットの仏教徒やウイグル地区のイスラム教徒を弾圧し、多くの信者を拘束し収容したが、こうした施設から脱走し、そこから逃げ出してタイやベトナムに亡命した人の証言や、2006年に中国で臓器移植をしていた医者の妻だった人がアメリカに亡命して告発したことから明らかになり、国際NPO法人の調べでは6万件から10万件の移植が行われているという事実が明らかになっている。それも臓器の提供者は収容所に隔離されている受刑者や裁判で死刑が確定した罪人だということである。宗教の信者は親戚に類が及ばないために姓名を名乗らないから番号で呼ばれているというが、こうした人間の臓器を取り出して移植しているというのである。収容所に入れられると、定期的に身体検査を受けさせられ、血液、腎臓、肝臓、心臓等の検査を強制的に受けさせられるという。恐ろしいことに病院には火葬場さえ持っているというから常軌を逸している。2016年6月13日には米下院議会で、2019年6月17日イギリス民衆法廷（エリザベス女王から権威を授与された法律家による裁判）で中国の臓器移植について弾劾裁判が実施され、中国に対して非人道的な行為として非難している。これに対して日本のマスコミが口をつぐって何も報道しないというのはどうしてなのか？

(つづく)

※玉キニュース 2019年 11月号より転載。

## New Books & Video

### ★今週の新刊

#### 『安生朝子のPMTCとメンテナンス』



セルフケアでは除去できないバイオフィルムの破壊と除去を行い、う蝕と歯周病を確実に予防するPMTCを紹介。臨床におけるPTCの位置づけやPTCはフルマウスの検査であること、1回のアポイントでのメンテナンス法、検査方法、メンテナンスにおけるPTC、清掃器具の使い分け等の手技を写真とともに解説した一冊。

- 著＝安生 朝子
- 出版＝生活の医療
- 価格＝2,200円＋税

#### 『心理学を活かした子どもの心に響く歯みがき習慣指導』



学童期の歯みがきという生活習慣を“教育”という切り口で捉え、新たな指導方法として「歯みがき合言葉」「自主態度を育成する会話」「歯みがき順序」を作成し、まったく新しい歯みがき指導を紹介。また、心理学の自己決定理論を適用し、子どもの心を診ることもできると紹介した一冊。

- 著＝鯨井 正夫
- 出版＝デンタルダイヤモンド社
- 価格＝3,600円＋税